



会派の  
代表6人が

# 総括質疑



## 1. 西野 正行【自由クラブ】・・・ P7

- ①総合計画の策定について
- ②行財政改革について
- ③農業について
- ④農水産業について
- ⑤景観・まちづくりについて
- ⑥都市計画マスタープランについて

## 2. 井上 聡【政友会】・・・ P7

- ①危機管理について
- ②高齢者福祉の充実について
- ③新原・奴小古墳群の世界文化遺産登録推進に伴う史跡整備について
- ④農業、水産業の振興について
- ⑤海岸線を活かした来訪客増への取組みについて
- ⑥企業誘致への取組みについて

## 3. 米山 信【新政会】・・・ P8

- ①総合計画の策定について
- ②男女共同参画について
- ③危機管理への備えについて
- ④障がい者福祉の充実について

## 4. 戸田 進一【日本共産党】・・・ P8

- ①「子育て支援」について
- ②「高齢者福祉、障がい者福祉等の充実」について
- ③「地域自治(郷づくり活動)」について
- ④「行財政改革」について
- ⑤「福津市総合計画の策定」について

## 5. 永山 麗子【公明党】・・・ P9

- ①新たなステージへ進む必要がある時とは
- ②新しい福津の推進について
- ③暮らしやすい福津の推進について
- ④「子どもたちへの福津」の推進について
- ⑤人がつながる福津の推進について
- ⑥「地域シンクタンク」について

## 6. 横山 良雄【福新会】・・・ P9

- ①まちづくり指針について
- ②行財政改革について
- ③企業誘致について
- ④教育環境について
- ⑤都市計画マスタープランについて



ここが  
聞きたい

# 一般質問



## 1. 蒲生 守・・・ P10

- ①未就学園児・児童の受入れについて
- ②病児保育について
- ③小・中学校へのクーラー取付けについて

## 2. 碓野 九州男・・・ P10

- ①「女性副市長、提案先送り」について

## 3. 中村 清隆・・・ P11

- ①福津市立中学校におけるクラブ活動の現状と課題について
- ②「部落差別の解消の推進に関する法律」の公布・施行をふまえた本市の取組みについて

## 4. 江上 隆行・・・ P11

- ①本市における創業支援の取組みについて問う
- ②本市の教育行政について問う
- ③本市財政の将来展望について問う

## 5. 榎本 博・・・ P12

- ①福津市行財政集中改革プランの見直しについて
- ②JR東福間駅周辺の活性化について
- ③公立学校の防犯カメラ設置について
- ④副市長の任命について

## 6. 豆田 優子・・・ P12

- ①ユニバーサルデザインのまちづくりについて
- ②住みよい福津市にするために
- ③市民の安心・安全のために
- ④子宮頸がんワクチン予防接種について

## 7. 大久保 三喜男・・・ P13

- ①農業水路への油膜の流れ、一連の産廃関連処理施設火災について
- ②手光地区の池(土手)、側溝等の改修について

## 8. 永島 誠也・・・ P13

- ①防災政策について

## 9. 吉水 喜美子・・・ P14

- ①教育環境の充実について
- ②いじめ・不登校への対応について
- ③コミュニティ・スクール推進に対する今後の取組みについて

## 10. 永島 直行・・・ P14

- ①人事について
- ②交通安全対策について
- ③公用車について

## 行財政改革をどう 取り組むのか

市民との対話を中心に  
審議し公開しよう

**問** 福津市行財政集中改革プランの見直しは時間が少しかかったとしても市民との対話の機会を取入れるとあるが今後の取組は。

**答** 広報ふくつで公共施設等総合管理計画を含めて周知を図り、市民の意見を聞きできるだけ早い時期



総合計画で夕陽館はどうか

にこの特集を組みたい。



自由クラブ  
西野 正行

### ▼農業環境整備について

**問** 農業、水産業がおもな産業とする旧津屋崎町地域において人口減が広がっている。今後の市の対応は。

**答** 企業誘致によって雇用をふやし後継者を養成し、漁業者も含め環境整備に取組みたい。

### ▼これからの景観まちづくりについて伺う

**問** 今年になって地域でNPO法人を立ち上げている。市は津屋崎干軒通りを今後どのような対策をとるか。

**答** 官民連携で地方創生にあわせて関係部署と協議して進めていきたい。

## 危機管理について

共に助け合う仕組みが  
働くように進めている

**問** 安全・安心のまちづくりのため全市一斉防災訓練の成果、防災行政無線、有事マニュアル、備蓄品対応など更なる危機管理は。

**答** 自主防災組織の共助と、行政の公助の連携を検討している。防災行政無線は、音が届きづらい地域対応に、音達調査をして、スピーカーの向きを変えたり増やしたりして、風向き等に左右されるが、



防災行政無線の活用を



政友会  
井上 聡

今後重要な情報発信方法として活用する。有事マニュアルは、弾道ミサイル問題もあり、本市は今のところ作成していないが、内容を早速調べ、早急に作成に向けて検討していきたい。備蓄品の関係は、アレルゲン27品目を除いたもので買いそろえているので、一般的なアレルギー体質には対応できるものを備蓄している。

### ▼海岸線を活かした来訪客増の取り組みは

**問** 海岸線の美化と駐車場整備など対策は。また、映画やテレビドラマのロケ地等誘致の取り組みは。

**答** 海岸線の美化は、重機、人的による清掃作業、ボランティアで対応している。福岡漁港の駐車場は、今後、舗装整備等を検討。映画やテレビドラマのロケ地等の誘致は、福岡フィルムコミッションとの連携・調整を図っている。

## 第2次総合計画の策定は

### 策定スケジュールを半年間延長する

**問** 市長は「第2次総合計画」をどのようなプロセスを経て、いつまで策定し、議会へ提案するのか。

**答** 私が市長に就任して以降、策定方針を市民対話・市民参画に重点を置いた内容に見直し、それに伴い策定スケジュールを半年間延長することにしました。この作業を8月



第2次総合計画の策定は



新公会  
米山 信

から1月頃にかけて実施し、その後「審議会」に諮問、基本構想・基本計画に対する審議を重ね、パブリック・コメントを実施した上で、平成30年7月までに総合計画(案)の審議会答申を受け、議会提案は平成30年9月になる。

### ▼早急に男女を問わず副市長の起用を

**問**

男性・女性を問わず行政に精通し、市長を補佐する人材を早く副市長に起用しなければ、市政運営に支障が出るのではないかと多くの住民から心配の声を聞く。市長が女性副市長にこだわると、いつまでに決めるのかを問う。

**答**

女性副市長を絶対に実現させたなどの想いで、選挙公約としたわけで、縛られるところはある。私を補佐できる有能な副市長を、男性・女性に関係なく早急にといつ市民の意見は真摯に受け止め、9月議会への提案を目指す。

## 待機児童解消は待ったなし。早急な対策を

### 今年度中に認可保育所の分園建設等を行う

**問** 「待機児童対策」「子ども医療費完全無料化」等の具体的な実施予定や公立保育所の位置付けについて問う。また、小中学校の先生の過密労働について早急な実態調査と対策を求める。

**答** 「待機児童対策」は、100%解消とならないが来年1〜2月頃開園予定で花見保育所跡地に40名



認可保育所分園建設予定地(花見保育所跡地)



日本共産党  
戸田 進一

規模の認可保育所分園を新設する。「子ども医療費完全無料化」は、先進自治体調査をし来年7月頃判断する。市立大和保育所は市全体の保育水準向上に貢献する役割がある。また、学校の先生の過密労働実態調査は行う。

### ▼高齢者福祉・障がい者福祉の充実

**問**

今後の国保・介護諸制度の変更内容を示し(国庫支出金増額など)国にきちんとものを言うことと市独自の軽減策の実施等を求める。

**答**

全国市長会を通じて、国に要望する。国保の独自策などは、国保に加入していない市民にマイナスになるので極力おさえない。

### ▼次期総合計画策定にあたり

**問**

職員定数の適正化を求める。増員も視野に、定数管理をする。

## エンゼルスポットの 対応は

31年の契約までは継続し、  
その後は検討する



公明党  
永山 麗子

**問** エンゼルスポットは、31年まで継続し、後は検討することのことだが、2年引き延ばせばいいのか。

**答** 31年までの契約後、検討する。受益者負担等も考える必要がある。

**問** 待機児童解消の為に具体策は。

**答** 花見保育所跡地に分園を整備。認可保育施設の新設を視野に入れた検討をする。



エンゼルスポットの今後は

**問** 小学校卒業までの医療費の完全無料化の検討について、宗像市との連携が必要ではないか。

**答** 宗像市に併せる必要はない。医師会も見解は一つではない。先進地の調査、検討をする。

▼人がつながる福津の推進

**問** 東福岡駅周辺の地域拠点整備は。

**答** 庁内にまちづくりで特化した機構改革を進め、駅周辺の公共施設をなんとかしたい。

▼新しい福津の推進

**問** 副市長には必ず女性を起用するとあるが、その目的は。仕事に支障が出る前に、男性でもいいのでは。

**答** 9月議会には提案したい。

## 対話と市民参画で施策の 具現化をどう纏める

対話重視で平成30年9月に  
総合計画を策定



福新会  
横山 良雄

**問** 所信表明で「対話」を重視した市民参画による街づくりを約束しているが、厳しい財政状況の中、行財政改革も1年かけての見直し、時間をかけて施策を考えるとあるが、改革プランの骨子と財源不足の具体策、また将来に亘る財政基盤をどのように構築するのか。

**答** 所信表明「まちづくり指針」は、4本の柱の中に、18項目を掲げているが、選挙公約の中身である。

▼都市計画マスタープランについて

**問** 津屋崎千軒地域とJR東福岡駅周辺に加えて福岡海岸地域の見直しとあるが、福津市全体の均衡ある発展を基本とする都市計画は考えていないのか。

**答** 現都市計画マスタープランに位置づけられる地域拠点整備や海岸エリアの活性化に取り組む。



市民会議は均衡ある意見の集約を



蒲生 守

## 小中学校にクーラー の設置を

予算化するかしらないかは  
今後の課題

**問** 今年は、昨年よりも暑さが増すとの気象庁の長期予測がある。年々暑さが増す中、学校にクーラーの取りつけが必要ではないか。

**答** 快適な学習環境を整えてあげたいが、人口増加に伴って小中学校の改築・増設の課題を抱えていること。また築30年を過ぎた学校がほとんどで老朽化に対する対策を行う必要があることから今のところクーラーを取りつける計画はない。

**問** 福岡小学校建設に当たって、仮設校舎にはクーラーが設置される。ところが、管理校舎に入る6年生



クーラーのない普通教室

3クラスには設置されない。見解は。

**答** 普通教室は市の小中学校全体の問題として計画的に取組んでいきたい。

**問** 市長にお聞きをする。工事の音がする中、夏場窓を開け授業をするクラスへの対応は。

**答** クーラー設置は無いよりも有るほうがいいが、将来的には必要と考える。十分に教育委員会の中で検討・調査し、予算化するかしらないかは、今後の課題である。



礎野 九州男

## 激務の副市長 なぜ女性ですか

福津市にいい効果をもたらしと公約した

**問** 女性の副市長なら多様な視点や価値観、創意工夫をもって女性の活躍する社会を構築するから女性の副市長を就任させたいと述べておられるが、まだ就任されていない。

**答** いま、福津市は人口増や福津市の総合計画を策定する大切な時期である。新人市長として早急に副市長は必要ではないのか。

**問** 国や県、そして民間など外部も視野に入れながら、女性副市長として適任である方を、真剣かつ慎重に選任しているところである。女性副市長は、公約である。



不在の副市長

**問** 副市長とは、市長の命を受け政策・企画・職員の事務監督・市長の委任を受け防災を含めて職務代行など携わる激務の職務ではないのか。

**答** 現在の女性職員を発掘できるシステムを作れば十分に達成できるのではないかと。あわせて、即戦力が求められている。女性副市長の場合は、複数の副市長が就任しているが。

**問** 副市長の複数制については良い提言をいただいた。福津市全体の本来の経営のこと、その公約の女性に縛られず福津市のこれからのビジョンを持った市政運営のことを考えるならば、検討に値する。



中村 清隆

## 中学校の部活に専門の外部コーチを

### 部活動指導員の制度を確立したい

**問** 学校教育法施行規則の改正で、部活動指導員の定義も明確化されたが、より専門性の高い指導を受けることができるのか。

**答** 魅力ある部活動ができるような形で、校長会等で協議しながら、そういった形の制度に改めたい。

**問** 昭和52年に購入した楽器等、古い楽器が多く、一部音が出なく修理不能な楽器や部品自体も製造中止で、部品の交換も出来ない楽器を生徒たちは我慢して使用しているのが現状である。新たな楽器の購入の考えは。



外部指導なのに正確な音が出ない

**答** 楽器は高額なものが多く、学校予算の範囲内で購入は難しく、楽器予算を別枠で配当してほしいという要望もある。教育委員会としても、真摯に受け止め、現在、楽器の更新に向けて検討している。

▼「部落差別の解消の推進に関する法律」の公布・施行を踏まえて

**問** 地方公共団体の責務も明確化されたが、基礎認識と見解は。

**答** 今なお残っている不合理的な差別に、立ち向かっていかなければならないと思う。特に教育施策においては、職員、そして職員等の中で、改めてこの法律の趣旨を鑑み、取り組みたい。



江上 隆行

## 市財政への国の動きの影響と展望は

### 財政の将来計画に相応した財政運営に努める

**問** これまで長年にわたって、国の地方財政計画をはじめ、国の動きを把握・分析することの大切さを訴えてきた。また現在、国の経済財政諮問会議や財政制度等審議会において、自治体の財政に関する議論が活発に行われている。

そして、全国都道府県財政課長等会議でも、地方行財政の諸課題について説明が行われている。

この地方自治体を取り巻く一連の国の動きと、この国の動きが本市の財政に及ぼす影響をどのようにつまえているのか、本市財政の将来展望と合わせて質問する。



地方財政に関する国の動きの分析を

**答** 福津市の財政は、国の動向、地方財政計画を参考に予算編成を行っている。財政制度等審議会での地方の基金残高総額が、平成27年度決算で21兆円であることから、各団体の基金の内容、残高の増加要因を分析、検証し、地方財政計画に適切に反映すべきとされている。

地方財政計画を踏まえ、特定の政策目的を有する、まち・ひと・しごと創生事業費は勿論、事業の執行状況、効果を分析・検証する必要があり、行政経費の抑制、業務改革を推進しなければならぬ状況にある。厳しい財政状況の中、将来に向けて財政計画を立て、それに相応した財政運営に努める。



榎本 博

## 行革見直しで12施設の今後は

### 今のところ現状維持でやっつけていきたい

**問** 市民に12施設の維持費や老朽化などの状況が示されていない。総括質疑ではすべて残していくと答弁されている。財源はどうするのか。

**答** エンゼルスポットについては無料貸出となつていたので使用料等を検討したい。賃貸契約が平成31年度まで成立しているので31年度以降、賃料の値下げ交渉を考えている。夕陽館についても使用料等でぎりぎり賄えるようにしたい。大きな更新については、今回の補正予算で示している。市立の大和保育所と神興幼稚園については、耐用年数など調査はされているの



築後56年、老朽化した市営納骨堂

で、今後財源確保をそれぞれ個別施設の特有なところをみながら行っていきたい。

**問** 12月定例会で行革見直しの請願が可決された。検討はされたのか。また独自に調査はおこなったのか。

**答** 請願の扱いについては庁舎内で話し合いをしている。調査は専門業者に委託しておこなった建物カドテはある。今後開示する方法について検討していきたい。

**問** 市営納骨堂の加入者に対して、施設見直しの説明はされたのか。

**答** 審議会委員の方には説明したが、加入者の方へは定かではない。



豆田 優子

## 市民の安心のために何ができるのか

### 環境及び防災の観点から注視する

**問** 今年4月25日、五反田区の外れにある産業廃棄物処理業者所有の資材置き場で火災が発生した。周辺には枯れ草が多い危険な地帯の火災であり、背後に住宅地も迫っている。この住宅には、寝たきりの高齢者や子どもだけで留守番をしている家庭もある。同じ場所では無いが同事業者の3回目の火災であり、近隣住民の不安は募るばかりだ。住民は周辺の水の汚れなども心配している。その中での今回の3回目の火災の発生で、住民の不安はますます募るばかりだ。子どもたちの未来にかかわることだと真剣に心配している。

**答** 資材置き場だから安全、安全イコール安心ではない。産業廃棄物業者の許認可は県だが、現場を知っているのは市だと思っている。現場の声を県に届ける、国に届けることはできるのではないかと。住民の安心のために、行政で何ができるか。

**問** 防災や環境への配慮などを意識し続けていくためにも、消防署、保健所などの関係機関との連携は密にし、継続的に情報共有を図りながら対応していきたい。許可権者が保健所だからということではなく、やはり一番、目の届くのは市であり、職員である。常時、注視をしながら、保健所等と連携し監視は行っていきたい。



住宅に迫る炎と煙



大久保 三喜男

## 五反田地区、安心に暮らせる環境に

### 保健所、消防署と連携を密に対応する

**問**

①須多田川や津屋崎8丁目農業水路に油を含む泡、油膜の流れが見られる。農漁業の生産物、環境に悪い影響を与える。原因究明と対策を求める。

②近隣の産廃関連施設で火災が発生した。同じ事業者の産廃関連施設で3度目の火災である。安全・安心の生活に不安がある。再発防止の指導を求める。

**答**

①須多田川の泡状の物体は、家庭用・農業用洗剤・農薬に含まれる「界面活性剤」に起因するものと一般的に考えられる。油膜の流れは、鉄バクテリアによるもので自然界に見受けられる現



竹の山「尻長下池」漏水防止を

象で人体に悪影響を与える程のものではない。火災のあった所との因果関係はない。

②産廃関連施設は資材倉庫であり、「廃掃法」に違反するものはないと保健所は確認しているが、今後とも監視・指導を行きたい。

**問**

▼**手光「尻長下池」の決壊防止対策**

手光竹の山の「尻長下池」の土手より水漏れがあり、大雨・地震等により決壊の恐れがある。早急に調査対策と周辺の側溝等の改善を求める。

**答**

「尻長下池」の水漏れを調査し確認する。側溝等も自治会要望もあるので検討対応したい。



永島 誠也

## 防災と減災を市民に啓発しているか

### 消防団活動を展開しアピールしていく

**問**

防災安全課が中心になり、各関係課の所管で周知の徹底をするように、市長のトップダウンの指示で担当課は動きやすいのではないかと。

**答**

危機管理においてトップの判断と行動に係っていると、あらためて認識した。

**問**

防災訓練について、災害はなんどき起きるかわからないと思うがその訓練は必要なのか。

**答**

今年の市内一斉防災訓練は11月1日に決定している。今後何時起こるかかわからない災害・天災を想



おかしくないか  
ライフジャケットを着ないで水防訓練

定しての訓練も検討していく余地があると思った。

**問**

消防団員確保の施策は無いのか。学生や退職した団員の機別創設消防団員に身分証明書になるカードを発行し、市内店舗で優待を受けられる仕組みを考へることはできないか。また消防団員の安全確保をする必要性は。

**答**

国は大学生の消防団への促進はしているが、福津市には大学を持ち合わせていないので任命するのは難しい。条例等の改正が必要になると思われる。消防団員の安全確保の為に必要なものは予算化し事業展開していく。



吉水 喜美子

## 特別支援教育への 教育環境の充実を

### 児童・生徒の実態に 応じる指導体制を強化

**問** 本市における特別支援学級数について伺う。

**答** 小学校22学級・中学校4学級である。小学校は、平成26年度は46名13学級であったが、平成29年度は102名、22学級と、3年間で56名9学級増加している。今後も増加することが見込まれている状況。

**問** 特別な支援を必要とする児童生徒の担任と特別支援コーディネーターとの役割分担における指導体制と、個別の支援計画等の合理的配慮について保護者に十分な説明がなされ、インクルーシブ教育システムが構築されているか。



楽しんで学べる教室へ

**答**

特別支援学級の担任と通常学級の担任が連携して交流や共同学習計画を行うなど重要な役割を果たしている。また、特別支援学級の担任は、対象児童生徒の学年会議に出席し綿密な情報交換と交流や共同学習計画に取り組んでいる。特別支援コーディネーター（各学校に1名配置）を中心に、校内研修を定期的に計画し学級集団への指導に当たり、専門性を高めている。

合理的配慮については、校内や保護者、関係機関と連携を図りながら、市費による特別支援教育支援員等を配置して、個々の教育的ニーズに応じて、平等な教育を受けられるよう指導に当たっている。



永島 直行

## 飲酒運転でお店の 扉を壊したのでは

### 扉に当たったが飲酒運転 は行っていない

**問**

昨年9月26日の市議会最終日、議員であった市長は、自分の事務所前のお店に、夜中12時頃飲酒運転でお店のシャッターに車をぶつけ壊したとお店の御主人が言っておられた。御主人は議員を知っているので警察には通報しなかったと言っておられるが。

**答**

車は昼間他のお店に迷惑がかからない様に駐車している。夜車上荒らし等にあつたことがあるので、外から帰ってきて事務所に行ったん戻り、時間をしっかり取って12時とは分らないが、車を3m位移動した時にシャッターに当たってしまった事はある。飲酒運転は行



ぶつけられた入口シャッターの柱

▼市長公用車は民間に委託したら

っていない。

**問**

財政が厳しいと言いつつながら日本でも最高級車と言われる車を数年で交換されている。優秀な市職員が会議時間中は車の中で待機している。車も10〜15年間は大丈夫と思う。車を購入し、運転は民間に委託すべきと思うが。

**答**

入札時の車輛台数が多いほど、リース料が安価で賃借できる可能性が高いため計画的にリースを行っている。運転も含めて民間に委託する場合は急なスケジュールの変更、突発的な移動、行事等への臨機応変な対応が難しい。